

平成25年8月26日開催 県政ティーミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成25年8月26日（月） 午後1時40分から午後2時40分まで
- ・会場 北安曇郡松川村 松川村多目的交流センター「すずの音ホール」
- ・参加グループ 有明山語りの会
- ・懇談内容『地域の伝統文化を活かした観光の活性化等について』

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

（1）正調安曇節（※）の普及について

※正調安曇節：松川村出身の医師 故 榛葉 太生 氏（しんはふとお）によって大正12年に創作された民謡。松本安曇平に伝わる歴史や民話、伝説を題材としていることが特徴。

（ご意見の概要）

- ・ 現在、松川村を挙げて正調安曇節を世に広めようと取組を行っている。

（知事の発言）

- ・ 正調安曇節をどうやって世に広めるか、県も一緒に考えた方が良いのではないか。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 県下にある民謡グループのネットワーク組織である長野県民謡協会があり、毎年長野県芸術文化祭に参加され、長野県の民謡の普及・継承活動に取り組まれていることから、引き続きその活動を支援してまいります。

また、県が各種イベントを開催する際に、県下の文化芸術団体等に御協力いただき、文化芸術を広く知っていただくため、各部局に発表の場を提供するよう依頼しているところです。

【担当課：企画部生活文化課】

（2）文化芸術活動を行う団体のネットワークづくりについて

（ご意見の概要）

- ・ われわれのように民話・民謡等によって県内各地域の伝統文化を広めているグループをネットワーク化して、互いにコラボレーションすると良いと思う。

（知事の発言）

- ・ 県内の文化芸術活動を行うグループの方々をネットワーク化するというのは、これからの文化行政を行っていく上で、県組織の議論の中でも考えていきたい。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 県下の様々な芸術文化団体のネットワーク組織である長野県芸術文化協会があり、毎年長野県芸術文化フェスティバルを開催する等、長野県の芸術文化振興に大きく寄与していることから、引き続き県としての人的な支援等を通じ、その活動を支援してまいります。

【担当課：企画部生活文化課】

（3）長野県と三重県との交流による特産品の販売について

（ご意見の概要）

- ・ 現在、三重県内で地域活性化を行っているグループと交流を始めている。
三重県では、海の幸を産学官を挙げて「伊勢ブランド」として売り込んでいる。われわれも良質な米を三重に売り込んで行きたいと考えている。
長野県も産学官を通じて「信州ブランド」を売り込んで欲しい。

(知事の発言)

- ・ 三重県は海の県であり、長野県は山の県であるため補完しあうことができると考える。

三重県とは今後もいろいろなことを行っていきたいと考えている。

(ご意見等に対する対応状況)

- ・ 長野県では、産学官が協働して「信州ブランド戦略～コンセプト編～」を策定しました。この戦略では「信州」の呼称を用いて、信州のイメージによるブランドづくりを目指しています。

また、三重県と長野県とは両県の知事懇談会において、大都市圏における両県特産品の共同提案をしていくことを合意しており、今後はワインなどの長野県の特産品と三重県の海産物等とを連携させた企画を行っていきたいと考えています。

【担当課：観光部信州ブランド推進室】

3 問合せ先

総務部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp